

2021年度

時間50分 100点満点

帰国生入試（中学）

国語

受験上の注意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 実施時間は50分で、100点満点です。時間配分に注意して解答してください。
3. 解答は解答用紙にていねいに記入してください。
4. 解答用紙・問題用紙両方に、受験番号、座席番号、名前を記入してください。座席番号は、机に貼ってある番号のことです。
5. 試験中は携帯電話の電源を必ず切ってください。
6. 私語や物の貸し借りなどは認めていません。困ったことがある場合は、手をあげて先生に相談しその指示に従ってください。

受験番号 _____ 座席番号 _____

名 前 _____

聖学院中学校

□ 次の「線部」のカタカナを漢字に直しなさい。各1点

- ① ヒンコンに苦しむ人々を支える活動が広がる。
- ② 地球オランダン化についての国際会議が開かれる。
- ③ セイジツな人なので多くの人から信用されている。
- ④ 学問的にキチヨウな資料が発見された。
- ⑤ キンム時間を見直す企業が増えている。
- ⑥ 自分のアヤマちを素直に認める。
- ⑦ 異なる国の文化をウヤマう気持ちが大切だ。
- ⑧ むだな時間とお金をツイやさないことが大切。
- ⑨ 大会を成功させるための細かい計画をネる。
- ⑩ お世話になった方々の恩にムクいる。

〔一〕 次の「線部」の漢字の読み方を書きなさい。各1点

- ① たくさんの方々の声援を受けて奮い立つ選手。
- ② 通りの脇には味わいのある古い家屋が並んでいる城下町。
- ③ その店に入ると果物の酸い香りに包まれた。
- ④ これからの時代を見すえて古い制度を刷新していく。
- ⑤ 夕陽に映える景色が美しい海辺の町。
- ⑥ 夏野菜を蒸して食べるのもたいそうおいしい。
- ⑦ 読点のない文章は読みにくい。
- ⑧ 君は潔白なのだから堂々としていなさい。
- ⑨ 森から伐りだした木を縄で結う。
- ⑩ 老若男女問わずだれでも応募できる。

三 次の文章を読んで後の問題に答えなさい。(「」、「。」「」も一字として数えます。)

主人公の外村くんは、高校生の時に調律師の板鳥さんとたまたま出会い、ピアノの調律をするところを見た。そこで、音が美しく変わっていくことに心を動かされ、調律師をめざす決心をする。調律師学校を卒業後、板鳥さんのいる楽器店に調律師として入り、多くの先輩方の教えを受けながら技術を磨く毎日を送っていた。ある日、町のホールで板鳥さんが調律したピアノを有名なピアニストが演奏するコンサートが開かれることになり、そこに外村くんは出かけていった。

ホールが暗くなり、まもなくピアニストが現れた。CDで聴いて思い描いていたよりも堂々とした体軀の、銀髪の男性だった。拍手が止み、ピアノの前にすわる。一瞬の静寂の後、①ピアノが鳴り出す。

②途端に、席のことなど吹き飛んだ。美しかった。圧倒的に美しかった。ピアノが、音色が、音楽が。何が美しいのかもわからなくなってしまう。ただ、ステージの上の黒い森から美しいものが溢れ出してホールを満たした。

板鳥さんのつくった音色だと思って聴こうとしたけれど、それさえも無駄だった。音に色があるなら、無色に近い。ピアニストの望むままに色と形を変えて僕たちに届く。僕たちはここで聴いているだけなのに、音楽と一体となっているような、音楽の一部になっているような③昂揚感があった。

何も知らなければ、板鳥さんの音だとは思わなかっただろう。だけど、僕にもわかる。これが理想の音だ。弾く人のための音。ピア

ニストの腕が一番引き立つ音。誰も調律師の腕のことなど考えない。④それでいい。ピアニストが称賛されても、ピアニストの手柄でさえないのだろう。それは、⑤音楽の手柄だ。

コンサートが終わった。ほのかに酔っているような、しあわせな心地だった。席を立ち、ホールから出る人の流れに交じる。すぐそこに社長がいた。

「どうだったかな、初めてのコンサートは」

「とてもよかったです」

ほかに適当な言葉を探す余裕もなくて、簡潔に答える。

「ピアノ、素晴らしかったです」

「そうか」

社長が⑥相好を崩す。

「ピアノが好き、音楽が好きってのは、すべての基本だよ」

今日の音楽を聴いて好きにならない人などいないだろうと思う。

「ま、板鳥くんの場合は、⑦ちよつとばかりピアノに愛されすぎてる気もするけど」

ゆるやかな通路の階段を上って、ホワイエへ出る社長の後をついていく。

⑦イタドリ、イタドリって、※2 きよしろう巨匠きよしろうに呼ばれて、公演中ひまは休ひまむ暇ひまもないんじゃないかな」

えっ、板鳥さんて今日のピアノリストとそんなに親しいんですか」

知らなかったのかい」

また大げさに両眉りょうまゆを上げてみせて、

来日するときは、必ずミスター・イタドリをご指名だよ。向こうで修行中に気に入られたらしい。ヨーロッパツアーにもついてまわ

ったそうだが、残念ながら板鳥くんは飛行機が苦手だね。帰国してからも、陸路しか使えない。⑧こんな辺鄙へんぴな中途半端ちゆうはんぱんな町で、ピ

ニストが向こうから来てくれるのを待ってるってわけ」

それって、もったいなくないですか」

思わず出た言葉だった。

「こんな小さな町にいるよりも、もっと大きな場所で、たくさんふの人の耳みみに触れるピアノを調律したほうが板鳥さんの腕うでを活いかせるんじゃないでしょうか」

ほんとにそう思うのかい」

ロビーを歩きながら社長は笑った。

意外だったな、外村くんがそんなふうを考えるなんて。都会に行ったら板鳥くんにとって何かいいことあるのかい。われわれにとつても、この町の人にとつても、板鳥くんがいてくれることが※3僥ぎょう倖しょう なんじゃないのかい。もちろん、君にとつても

⑧ そう言つて僕をちらりと見たその目は笑つていなかった。

⑨ ※4ここに素晴らしい音楽がある。辺鄙へんびな町の間にも、それを※4楽しむことができるんだよ。むしろ、都会の人間が飛行機に乗つて板鳥くんのピアノを聴きに来ればいい、くらいに私は思つているんだがね」

その通りだった。僕自身が常日頃思つていたはずのことが、裏返しに出てきてしまった感じだった。山と町。都会と田舎。大きい小さい。価値とは何の関係もない基準に、いつのまにか※4囚とらわれていた。

⑩ ※4ここでもやつていく。その誇りほこりを持たなくちゃいけない。

今日のコンサートがあんまりよかったから、もっと多くの人に聴いてほしくなつて

小さな声で弁明べんめいする。

わかっているよ」

社長は笑顔えんごに戻つてうなずいた。

宮下奈都 羊と鋼の森

- ※1 調律師ちようりつし
 - ・・・楽器 特にピアノの音程をよい状態に直したり、楽器の保守管理をする資格を持った人。
- ※2 巨匠きよしよう
 - ・・・文学や芸術の分野で経験が深く、すぐれた作品を残した人。
- ※3 僥倖ぎようこう
 - ・・・たまたま得ることができた幸福。
- ※4 辺鄙へんび
 - ・・・都会や町などの中心地から遠く離れた土地のこと。

問一——①の「ピアノ」のことを別の言葉でたとえています。その言葉を文中より三字で抜き出しなさい。

問二 主人公の外村くんが、——②のようになった理由を説明したものとして最も適当なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア、ピアノの音の美しさに圧倒され、自分が何をしているかわからなくなってしまったから。

イ、ピアノの音の美しさを初めて知り、この音を集中して聞けることがうれしかったから。

ウ、ピアノがかもしたす音の世界の美しさに触れ、すっかり心を奪われてしまったから。

エ、いつも聞いているピアノと違って、音が広いホールを満たしていくことに驚いたから。

問三——③の「昂揚感」のここでの意味として最も適当なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア、自分は音楽を本当に好きなんだと思えたことのうれしさ。

イ、ピアノが自分に音楽を楽しむことを教えてくれた喜び。

ウ、ピアノが思うように音色を変えていくことの驚き。

エ、自分が音楽に溶けこんでしまったことの高まり。

問四——④の「それでいい。」の「それ」が示すこととして最も適当なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア、板鳥さんが、理想の音、ピアノニストの腕を一番引き立たせる音を作りだしていること。

イ、理想の音を調とえているのが調律師であることが世間ではまったく知られていないこと。

ウ、調律師が音を調べて理想の音を作っても、聞く人は調律師の力など気にもしないこと。

エ、ピアノニストの腕を一番引き立たす音が聞ければ、それだけで聞く人は満足してしまうこと。

問五——⑤の「音楽の手柄」を、主人公の外村くんはどのように考えているかを説明した左の文の□□部に、適当な五字の語句を文中からぬき出して入れ、この文を完成させなさい。

【説明文】 理想の音によって、聞く人に□□□□□となったような気持ちにさせること。」

問六——⑥の「相好を崩す」とは、ここではどのようなことかを、外村くんの様子を含ふくめて具体的に説明したものととして最も適当なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア、ピアノを聞いて幸せな気持ちになっているような外村くんの言葉を聞いて社長が笑えみをこぼすこと。

イ、人生初めてのコンサート聞き終え、我を忘れているような外村くんの姿を見て社長が胸を張ること。

ウ、想像していたとおりに外村くんがコンサートを楽しんだことが分かり、社長が鼻を高くすること。

エ、音楽の素晴らしさを初めて味わった外村くんの感動した様子をながめて、社長が目をみはること。

問七——⑦はどのようなことを指していますか。指し示すこととして最も適当なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア、板鳥さんの調律によつて、ピアノがピアノストのうまさを引き立たせる音を奏かなでるようになること。

イ、板鳥さんの調律がとても素晴しくて、ピアノ本来の音色を人々がしっかりと分かるようになること。

ウ、板鳥さんの調律によつて作り出される音が、世界中の多くのピアノストにとっても愛されていること。

エ、板鳥さんの調律によつて、どんなピアノでもピアノが本来持っている美しい音を出すようになること。

問八——⑧について。この社長の様子からは、社長のどんな思いがうかがえますか。社長の思いを説明したものととして最も適当なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア、外村くんの言った内容があまりにも意外だっただけでなく、聞き捨てならないものだったから、その考えがまちがっていることを認めさせようとする思い。

イ、板鳥さんがいることで素晴らしい音楽を聞くことができるのは、この町に住む人にとって幸せなことであり誇りでもあることを真剣に伝えようとする思い。

ウ、板鳥さんがこの町からいなくなれば素晴らしい音楽が聞けなくなるし、人々も寄ってまったく来なくなってしまうことになり、それを深く心配する思い。

エ、この辺鄙な町よりも大きな町で活躍できるのではないかという意見に理解はするものの、若い人がそういう発言をすることに対するさみしい思い。

問九 — ⑨の中の「誇り」を持つために、外村くんはどのようなことを決意したと受験生の君は考えますか。……㉞、㉟、㊱を参考

にして外村くんが決意したことを五十字以内でまとめなさい。

四 次の文章を読んで後の問題に答えなさい。(「、」「。」「』」「』も一字として数えます。)

イタリア語にアルテという言葉があります。これは芸術と訳されることもあります。アルテイザンという職人のことで、イタリア語でアルティジャーノと言うのですけれど、アルテはそのもの言葉で、本来は専門の技術という意味です。

おそらく、職人がひとつひとつの専門をもっていたということからきたのでしょう。

(a)、①ルネサンス時代は、専門の技術だけではだめだったんです。

当時、^{※1}フィレンツェでとくに盛んだったのが工房こうぼうでした。ミケランジェロもそこで修業しているし、②レオナルド・ダ・ヴィンチも工房の出身です。

だけど、その工房では、ひとつだけを専門にやっていたのではだめなんです。そういう人は助手の助手の助手ぐらゐの地位あゐに甘んじるしかなかった。彫刻家ちようこくかであっても、画家などの仕事に通じていることが要求されたんです。

というのも、彫刻家でも、画家的な視点で人間を見れば、また別の見方ができると考えたわけです。それが、いわゆるルネサンス人なんです。

その典型が②レオナルド・ダ・ヴィンチですね。彼は万能の天才と言われていますが、それは、ルネサンスでは、万能というよりもすべてを押さおえるというような意味なんです。

つまり、彫刻ではどういふようなやり方をするか、建築家はどんなふうな作り方をするか、彫金家ちようきんかはどんなふうにするかと、そういうことをすべて押さえると、今度は絵を描く時えが、今までの画家とは違ちがった絵が描けると彼らは考えたんです。

③そういうルネサンス時代の教養が、私は教養というものの原点だろうと考えるのです。

つまり、ルネサンス時代の教養というのは、他の人たちの専門分野にも好奇心を働かせるという意味なんです。田舎暮らしを優雅にするためというような、イギリスのジェントルマンの時代の概念とは違うわけです。

教養は、イタリア語ではクルトゥーラと言います。この言葉の語源であるコルティヴァーレという言葉になると④「耕す」という意味です。他のことをやっている、そういう人たちの仕事も、自分は知りませんなどは言わずに、好奇心を働かせて理解する。そうすると、自分の専門技術だけでは達成できなかったことも達成できるかもしれない、ということなんです。

好奇心を働かせることで他者から受けた刺激をもとにして何か新しいものを（b）するという現象は、文明の発祥にしばしばつながります。

ひとつの例が地中海です。⑤なぜあそこで三大宗教のうちの二つまでが生まれ、哲学が生まれ、民主主義政体までふくめたすべての政体が生まれたのか。それは、船で行き来する程度の交通手段しかなかった時代にとって、ちょうどいい大きさだったからだと思うんです。異分子がぶつかり合うのにちょうどよい広さだった。

（c）、ギリシアでも、ギリシア文明の最初はアテネからはじまってはいません。現在ではトルコになりますが、小アジアの西岸地帯のイオニア地方というところからはじまりました。

あの一帯には良港がたくさんありまして、オリエントのものとオチデント——オチデントは西洋のことですが——各地方からの物産が集まってきたんです。

そうやって商品が運ばれるということは、人間が運ばれるということでもありません。人と物の往来が激しいはげということは、別の考え方も入って来るといふことです。

そういうところには刺激があります。刺激を受けてそれに反応することで、はじめて新しいものが生まれるんです。

新しいものが生まれるといふのは、つまり、いろいろな刺激といふものを好奇心でフォローして、それを自分の中で耕すことによつて成されるからでしょう。

それは、たとえば、饅頭まんじゅうひとつ作るのでも違つてくるんです。小豆あずきの代わりにクリームを入れてみたらどうだろうかというように。そういう小さいことにまで、何か違う要素が入ってくるんです。

そうして、新しいものが作られていくわけです。この意味でも、好奇心といふのは大切なんです。

塩野七生　生き方の演習―若者たちへ―

※1　フィレンツェ・・・イタリア共和国中部にあるルネサンス時代の中心的な都市の一つ。

※2　三大宗教　・・・キリスト教、イスラム教、仏教のこと。キリスト教とイスラム教が地中海沿岸地域で生まれた。

※3　イオニア地方　・・・トルコ共和国西部のエーゲ海に臨む地域。この地方からエーゲ海を挟はさんでギリシャ共和国がある。

※4　オリエント　・・・現在の中東地域のこと。古代のエジプト、ペルシヤ、メソポタミアなどの文明が栄えた地域。

問一 (a) (c) に入る適当な語を次の中から選び、記号で答えなさい。

- (a) ア、ところで イ、ところが ウ、そして エ、しかも
 b) ア、計画 イ、想像 ウ、達成 エ、創造
 c) ア、そして イ、つまり ウ、だから エ、しかも

問二 —— ①の理由として最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア、専門の技術だけでは大きな工房で行われる様々な種類の仕事を充分じゅうぶんこなせなくなったから。
イ、専門の技術だけでは工房内の下働き程度の仕事しかできずに役に立たなくなってきたから。
ウ、専門とは別の仕事を通じて違うものの方が生まれるものだと考えるようになったから。
エ、新しいものの方が要求されて古い専門技術だけでは通用しないようになってきたから。

問三 —— ②の「ロナルド・ダ・ヴィンチ」についての筆者の見方をまとめた次の文の□□部に、文中の語を使った十字以内の言葉を入れてこの文を完成させなさい。

【筆者の見方】 万能の天才と呼ばれたロナルド・ダ・ヴィンチこそ□□□□□□□□である。」

問六 ――⑤について、次の間に答えなさい。

小問① 地中海地域で三大宗教の二つ、哲学、民主主義が生まれた前提条件として地中海地域の恵まれていた点は何ですか。恵まれていた点として最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア、当時は交通手段が船しかなかった点。

イ、地理的にもよい港にも恵まれていた点。

ウ、物や人を運ぶのに気候的に恵まれていた点。

エ、早くから文明が開けて交流が活発だった点。

小問② 筆者の述べていることを参考にして考えた場合、地中海地域で三大宗教の二つ、哲学、民主主義が生まれた理由は何ですか。

最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア、異文化の人々の間でぶつかり合うことが多くなり、人々をまとめる新しいものの方が必要になったから。

イ、異なる考え方をする人々がお互いの利益を考えて、自分たちの考え方を押しつけることをしなくなったから。

ウ、異なる考えを持つ人々からの刺激を受けて、自分たちの考え方の劣っている点を改めるようになったから。

エ、自分たちの考え方だけにこだわらず、異なる文化の人々の考え方にも関心を持って取り入れようとしたから。

問七 この文章の中で語られている「好奇心」について、受験生の君は、これからの生活のどのような場面で自分の「好奇心」を活かしていききたいと考えますか。次の解答例を参考にして、好奇心を活かしたい場面とその理由を「なぜなら」という接続詞を使って二文でまとめなさい。

解答例】 いろいろな地域の人と交流して、その地域の生活や文化を知りたい。なぜなら、自分の住んでいる地域以外のことを知ることによって、視野が広がるとともに自分が暮らす地域の特徴も知ることができるから。

